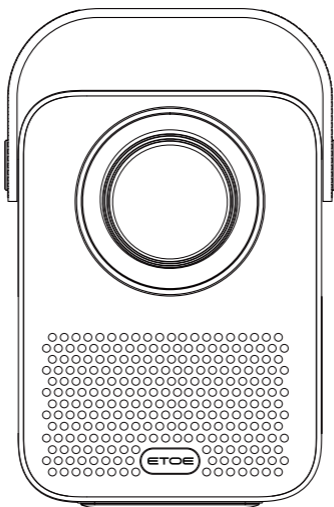


ETOE



Projector A1171 User Manual

安全規約

このデバイスを使用する前に、取扱説明書をよくお読みください。このマニュアルで指示されていない限り、この製品に変更を加えないでください。指示に従わなかったために人身傷害、データ損失、または損傷が発生した場合は、保証の対象外です。

設定

- 火災や感電の危険を減らすために、デバイスを雨や湿気のある環境にさらしたり、液体を含む物体（花瓶など）をデバイスの上に置いたりしないでください。
- テーブルクロスやカーペットなどの柔らかい面にデバイスを置かないでください。火災の原因となる可能性があります。
- ほこりや汚れが付着しやすい場所や、強磁場が発生する機器の近くに置かないでください。
- 過熱を防ぐために、通気口を塞いだり塞いだりしないでください。限られたスペースにデバイスを置かないでください。機器の周囲には常に十分な換気スペースを残してください。
- 直射日光、高温、大きな温度変動、湿度から機器を保護してください。
- デバイスが長時間動作していて表面が熱くなっている場合は、デバイスの電源を切り、電源コードを抜いてください。機器が冷却されて初めて、動作を再開できます。
- 機器は常に慎重に取り扱ってください。レンズに触れないでください。
- デバイスや電源コードの上に重いものや鋭利なものを置かないでください。感電を防ぐため、分解しないでください。
- メーカーが指定したアタッチメントまたはアクセサリのみを使用してください。激しい振動は避けてください。内部部品を損傷する可能性があります。子供が無人で機器を操作することを許可しないでください。
- 次の状況では、湿気の層がデバイスの内部に現れ、誤動作を引き起こす可能性があります。
 - a) 機器を寒い場所から暖かい場所に移動した場合。
 - b) 冷蔵庫が加熱された後。
 - c) 機器が湿気の多い部屋に置かれている場合。

湿気を避けるため、デバイスを別の部屋に移動する前にビニール袋に密封し、1～2時間待ってからバッグから取り出してください。

電源

- 付属の電源アダプターのみを使用してください。
- ソケットから電源を抜く前に、デバイスの電源を切ってください。
- 特にプラグ、便利なコンセント、およびデバイスから出る場所で、電源コードを歩いたり挟んだりしないように保護してください。
- 雷雨が発生したり、長期間使用しない場合は、デバイスのプラグを抜いてください。
- 電源プラグまたはアプライアンスケーブルを切断デバイスとして使用する場合、切断デバイスは操作しやすい状態を維持する必要があります。
- 接続を確立または変更する前に、すべてのデバイスが電源コンセントから切断されていることを確認してください。
- 濡れた手で電源コードや電源コネクタに触れないでください。

聴覚の安全性

難聴を防ぐため、大音量で長時間聴かないでください。

音量を安全なレベルに設定します。

クリーニング

- 表面を掃除する前に、デバイスの電源を切り、電源から取り外してください。
- 柔らかく、糸くずの出ない布を使用してください。液体、ガス、または可燃性の洗浄剤（スプレー、研磨剤、研磨剤、アルコールなど）は使用しないでください。表面をやさしく拭きます。表面を傷つけないように注意してください。
- レンズの保護コーティングを損傷する可能性があるため、レンズのクリーニングに液体クリーナーを使用しないでください。レンズクリーニングペーパーを使用して、プロジェクターのレンズをクリーニングします。

修理

- 機器のメンテナンスはご自身で行わないでください。認定されたサービスセンターによってのみデバイスを修理してください。
- 不適切なメンテナンスは、人身傷害または機器の損傷を引き起こす可能性があります。
- すべての修理を資格のあるサービス担当者に提供します。

注意：

- 操作ビームを見つめないでください。明るい光は目を痛める可能性があります。

含まれているもの

プロジェクター x 1



アダプター x 1



トラベルケース x 1



リモコン x 1

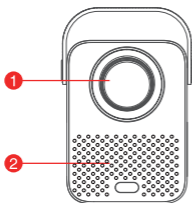


ユーザーマニュアル x 1



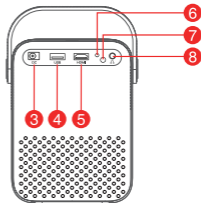
概要

正面図



1. レンズ
2. 換気(出口)
3. DC入力
4. USB2.0ポート

背面図



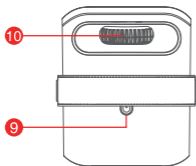
5. HDMI1.4ポート
6. LEDインジケーター
7. 赤外線受信機
8. 3.5mmAUXポート

注:



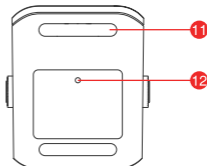
- 目を傷つけないように、レンズを直接見ないでください。
- 通気口(アウトレット)を塞がないでください。

上面図



9. 電源
10. フォーカスノブ

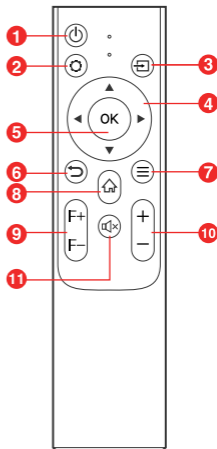
底面図



11. パッド
12. 三脚ネジ穴

Remote control

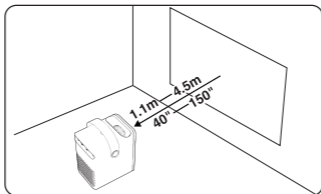
- 1
 - ・ボタンを押します:電源を入れます
 - ・ボタンを2回押します:電源を切ります
- 2
 - ・プロジェクター設定
- 3
 - ・信号源
- 4
 - ・メニューをナビゲートするか、
選択を調整します
- 5 **OK**
 - ・を押して、選択または入力を確認します
- 6
 - ・前のメニューに戻る
- 7
 - ・再生中に他のオプションにアクセスする
(ソースによって異なります)
- 8
 - ・ホームページを開く
- 9 **F+ F-**
 - ・垂直修正
- 10 **+ / -**
 - ・ボリュームを上げる/下げる
- 11
 - ・プロジェクターのオーディオをミュートする



はじめに

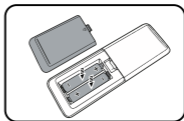
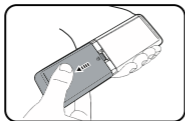
配置

- ① プロジェクタを投影面に置き、長方形の画像を形成します。
- ② プロジェクターと投影面との距離がスクリーンのサイズを決定します。
- ③ 仕様欄で投影距離と画面サイズを確認してください。



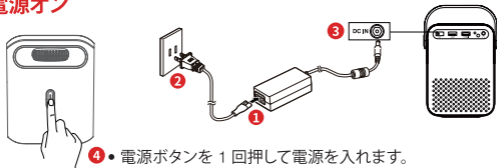
リモコンを準備します

リモコンの電池を取り付けます (電池は含まれていません)。



- ① 図のようにバッテリーカバーを押して開きます。
- ② 単4乾電池を2本取り付けます。図のように、正極と負極が正しく配置されていることを確認してください。
- ③ カチッと音がするまでバッテリーカバーを元に戻します。

電源オン



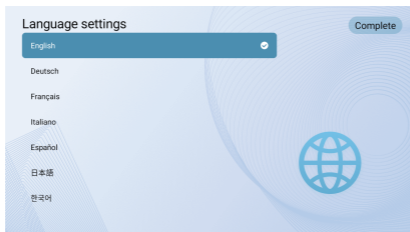
- ④ ● 電源ボタンを 1 回押して電源を入れます。
- 電源ボタンを 2 回押して、電源を切ります。

フォーカス

- ① プロジェクターを適切な投影面または壁に向け、距離を調整して適切な画面サイズを取得します。
- ② **[フォーカスノブ]**を画像が鮮明になるまで左右にスクロールします。

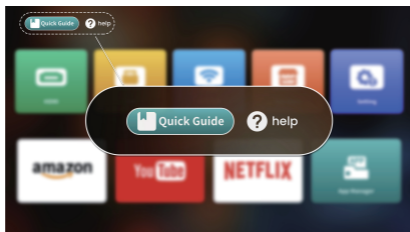
言語を選択してください

初めてプロジェクターを起動すると、言語選択ページが表示されます。リモコン▲または▼を使用して言語を選択します。次に右ボタン▶を押して「完了」を選択し、次のページに進みます。



クイックガイドとヘルプ

クイックガイドとヘルプでは、いくつかのヒントとヘルプが提供されます。



設定

初めてプロジェクターの電源を入れるときは、セットアッププロセスを完了してください。

投影

投影モード



デスクトップフロント投影



天井正面投影



デスクトップリア投影



天井リア投影

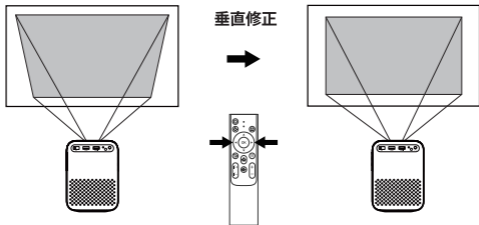
ズームイン/ズームアウト

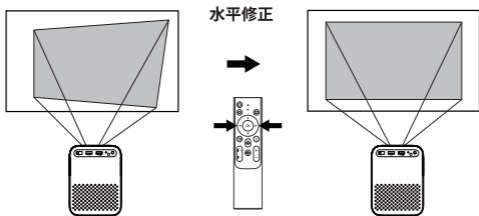
プロジェクターを動かさずに、リモコンを使用して画像のサイズを50%から100%に変更します。

キーストーン補正

・ デジタルキーストーン補正

投影された画像の片側が著しく広い場合。ホームページに移動し、[設定]-> [投影]-> [垂直補正] / [水平補正] を選択し、リモコンの左または右ボタンを押して調整します。

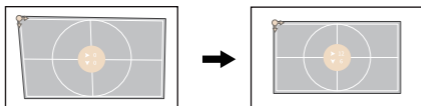




•4点補正

投影角度により、投影画像が2つの軸に沿って伸びたり歪んだりする場合は、[設定] -> [投影] -> [4点補正] に移動し、必要なコーナーを選択し、リモコンの左または右ボタンを押して調整します。

4点補正



•キーストーン補正リセット

キーストーン補正リセットを選択し、「OK」を押すとデフォルト設定に戻ります。

ネットワーク

このプロジェクターは、ワイヤレス (Wi-Fi) 接続を介してインターネットに接続できます。

1. メインメニューに入り、[設定] > [ネットワーク] を選択し、を押します。
2. 画面の指示に従ってネットワーク接続を完了してください。

投影モード

外部の Bluetooth スピーカー/Bluetooth ヘッドセットに接続します。

- ① ホームページに戻る。
- ② 「Bluetooth」を選択します。
- ③ Bluetooth デバイスを接続します。

ブルートゥース

ブルートゥーススピーカーモード

プロジェクターは Bluetooth スピーカーとして機能します。

- ① 電源ボタンを押します。
- ② 「Bluetoothスピーカー」を選択し、このページに留まる。
- ③ 携帯電話/パッド/PC の Bluetooth をオンにし、「LED_Projector_xxxx」をクリックして接続します。
- ④ 画面を消すことができます。リモコンのいずれかのボタンを押すと、画面がオンに戻ります。

アプリマネージャー

インストールされているアプリケーションを表示します。アプリを選択したら、[OK] ボタンをクリックしてアプリの基本情報を表示するか、[キャッシュの削除] または [アンインストール] を選択します。

言語とキーボード

画面上の言語を選択し、キーボードを管理します。

日付時刻

日付と時刻を設定します。**自動取得**を選択して、インターネットに接続したときにローカルの日付と時刻を取得します。

その他の設定

デフォルトの入力信号

[HDMI] / [USB] / [Off]

HDMI / USB / プロジェクターのホームページからデフォルトのディスプレイ信号源を選択します。

スクリーンセーバー

スクリーンセーバーは、プロジェクターがデフォルト時間アイドル状態になると自動的に起動し、デフォルトの時間を変更するか、オフにすることができます。

スクリーンセーバーのタイムアウトによるシャットダウン

アイドル状態での自動シャットダウン時間を設定します。デフォルトの時間を変更するか、オフにすることができます。

リセット

デバイスをリセットし、工場出荷時の設定に戻します。

について

製品情報を表示し、ファームウェアをアップグレードします。オンライン更新を選択して、新しいソフトウェアが利用可能かどうかを確認します。

アプリケーション管理

[設定]->[ネットワーク]からネットワークに接続してからご利用ください。

インストール

- ① [ホーム]に入り、[App Store]を選択します。
- ② 「検索」Q をクリックしてアプリ名を入力するか、「カテゴリ」にチェックを入れてインストールしたいアプリを探します。
- ③ アプリを選択し、「OK」をクリックしてダウンロードページに入ります。
- ④ 「無料ダウンロード」を選択し、「OK」を押してダウンロードしてください。
- ⑤ アプリのダウンロード中にページを離れないでください。

開ける

- ① 【ホーム】に行きます。
- ② [アプリケーションマネージャー]を選択します。
- ③ 開きたいアプリケーションを選択します。

アンインストール

- ① [ホーム]→[設定]→[アプリマネージャー]に入る。
- ② 削除するアプリを選択します。
- ③ 「OK」をクリックし、「アンインストール」を選択します。

接続

デバイスがプロジェクターと同じWi-Fiネットワークに接続され。

ワイヤレス接続

Android デバイスの場合:

- ① 戻るキーを押してプロジェクターのホームページに入り、**WiFi-Cast** を選択します。
- ② デバイスのスクリーンキャスト ボタンをタップし、「LED_Project_xxxx」を選択します。

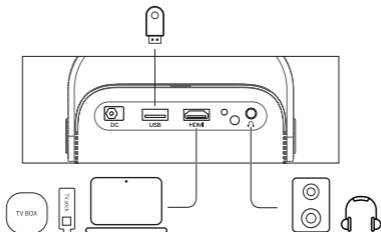


iOS デバイスの場合:

- ① 戻るボタンを押してプロジェクターのホームページに入り、Application Manager を選択します。
- ② **AirPin(PRO)**を開きます。
- ③ デバイスのスクリーンミラーリングボタンをタップし、「ATVxxxx」を選択します。



有線接続



HDMI再生デバイスに接続します

このプロジェクターは、PC、TVスティック、TVボックス、DVDプレーヤー、セットトップボックス (STB)、ゲーム機、その他のデバイスなど、さまざまなHDMI再生デバイスの接続をサポートしています。

1. このプロジェクターを[HDMI]再生機器に接続するには、HDMIケーブルを使用してください。
2. リモコンのソースボタン (📺) を押すか、ホームページで **[HDMI]** を選択します。(プロジェクター音声が必要な場合は、接続機器をサウンドコントロールパネルでHDMI出力に設定してください)

USBフラッシュドライブに接続

このプロジェクターを使用すると、USB ストレージ デバイスに保存された音楽、ビデオ、写真を楽しむことができます。

1. USB フラッシュドライブを挿入します。
2. リモコンのソースボタン (📺) を押すか、ホームページで **[USB]** を選択します。
3. 再生したいファイルを選択し、**[OK]** を押します。

AUXケーブルでヘッドホンに接続する

ヘッドホンやスピーカーをAUXケーブルでETOEプロジェクターに接続することもできます。

1. 3.5mmAUXケーブルコネクタをETOEプロジェクターのAUXポートに挿入します。
2. 3.5mmAUXケーブルのもう一方のコネクタをイヤホンまたはスピーカーに差し込みます
3. プロジェクターでメディアを再生する

ショートカットメニュー

- メニューキー (≡) を長押しして、ショートカットメニューをポップアップ表示します。

画像モード	標準	暖色と寒色のバランスをとって自然な色を維持
	光	より詳細な画像と色の鮮明さを提供します
	柔らかい	暖色と低照度を提供
	個人的	明るさ、コントラスト、彩度、シャープネス、色相を手動で設定
色温度	寒い	クールな色温度を提供
	正常	冷温と常温を提供
	暖かい	暖かい温度と冷たい温度を提供します
	役割	赤、緑、青を手動で設定
サウンドモード	標準	利用可能な標準トーン
	音楽	より詳細なサウンドを提供
	映画	ホームシアタースタイルのサウンドを提供
	個人的	各周波数帯域のサウンドを手動で設定
投影設定	ズームイン/アウト	投影画像を拡大または縮小する
	垂直補正	台形補正を行う
	水平補正	
	4点校正	
	キーストーンリセット	台形補正をリセット

仕様

仕様

システム: Android 9
 電源: DC 19V 3A
 元の解像度: 1920x 1080
 投射比: 1.22
 アスペクト比: 16:9/4:3適応
 接続ポート: HDMI * 1; USB * 1; 補助* 1;
 投影画像サイズ: 40"-150"
 スピーカードライバー: 2 x 3W
 推奨周囲温度: 41°Fから95°F/5°Cから35°C
 相対湿度: 15% ~ 85% (結露しないこと)

保証

何らかの理由で30日間の返金保証

損傷していない製品とパッケージは、購入後30日以内に返品して、理由を問わず全額返金することができます。

品質に関連しない保証請求の送料は、購入者の負担となります。

品質関連の問題に対する12か月の保証

すべてのETOE製品には、品質関連の問題を1年間カバーしています。サポートメールに申し立てを送信すると、ETOEはオプションで次のことを行います。

1. ETOE製品を同じモデルの交換製品と交換し、返品の送料を負担します。
2. 購入価格の払い戻しのためにETOE製品を交換します。

投影距離と画面サイズ

スクリーンサイズ (inch)	幅 (inch)	幅 (cm)	高さ (インチ)	高さ (cm)	距離 (cm)	距離 (ft)
40	34.9	88.6	19.6	49.8	3.5	108.0
60	52.3	132.8	29.4	74.7	5.3	162.1
80	69.7	177.1	39.2	99.6	7.1	216.1
100	87.2	221.4	49.0	124.5	8.9	270.1

FCC Notice

This device complies with the FCC rules, Part 15. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Warning: Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio / TV technician for help.

RF Exposure Warning Statements

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.